

## 姫路・西播磨

### JFL昇格目指し、姫路に社会人サッカーチーム

中高生を対象にサッカーを指導する「エストレラ姫路フットボールクラブ」が今春、将来の日本フットボールリーグ(JFL)の昇格を目指し、トップチーム(社会人)を立ち上げた。5日夜に、姫路市西延末の市文化センターで設立発表会があり、集まった約500人に夢の実現を誓った。

同クラブは2000年に発足。姫路市内の高校でサッカーを教える教諭らでつくるNPO法人「スポーツクラブ エストレラ」が運営している。エストレラはポルトガル語で「星」の意。

トップチームは、同NPO法人の樽本直記理事長が代表を務める「津田サッカークラブ」の社会人チームを母体に、エストレラ出身の選手が加わった。選手24人のほとんどが姫路生まれで、仕事をしながらサッカーに打ち込んでいる。

現在、県社会人リーグ1部に所属し、当面は関西リーグへの昇格に挑戦する。その後、JFL入りを目指し、全国地域リーグ決勝大会での上位進出を目標に活動する。

発表会には、チームカラーの緑色のユニホームを着た選手たちが登場。高田博元監督は「子どもたちの目標となる集団をつくり、姫路を盛り上げたい」と声を張り上げた。(有島弘記)

(2012/05/06 09:15)



今後の決意を語る高田博元監督＝姫路市西延末